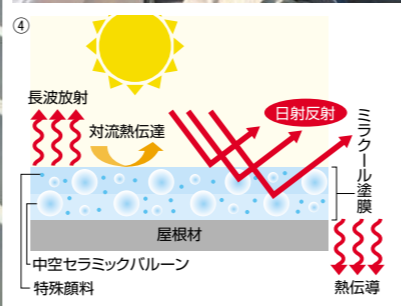


# 工場・倉庫の環境を改善 成長エンジンは遮熱塗料

## シロキコーポレーション

本社 名古屋市千種区  
設立 2017年1月(創業1922年)  
売上高 18億円(連結321億円)  
従業員数 25人(連結130人)



①遮熱塗料のミラクールは、建物の屋根や外壁に塗ることで室温の上昇を抑える効果がある。②模型を使った実験装置では、一般的な塗装を行った屋根の温度が63.8℃まで上昇したのに対し、ミラクールを塗った屋根は36.8℃と、27℃も低かった。③シロキコーポレーションは、施工業者の独自ネットワークを構築している。塗料の販売から施工までを一貫してコントロールすることで高い工事品質を保つ。④中空セラミックバルーンと特殊顔料の相乗効果によって太陽光を反射、温度上昇を抑える

シロキコーポレーションは、倉庫や工場など建物の改修を事業ドメインとし、環境改善に関する多様なソリューションを提案する企業である。

ここ数年、力を入れるのは、太陽光を反射、室内温度の上昇を抑える遮熱塗料を使った工事だ。引き合いは多く、同社の成長エンジンとして業績をけん引する。

印刷用紙や包装用紙、機能紙などを扱う紙の商社、シロキに2004年に設けられた一つの事業部が同社の前身である。

シロキの歴史は長く、1922年に創業者・白木松次郎氏が名古屋市で紙間屋を始めたことにさかのぼる。以来、着実に事業を拡大、多くの取引先の信頼を得るまでに成長した。ただ近年、紙市場の需要が鈍化しているのを受け、新たな市場の開拓を目指し、新規事業部として立ち上げられたのである。しかし、新事業開発の道は平坦ではなかった。成長が見込まれる分野として「環境」と「ソリューション」をキーワードに、可能性がありそうなものはすぐに取り

入れた。フォークリフト用バッテリーの再生、空気触媒による匂い成分の分解など、30を超える事業や商材にトライした。だが、どれも安定した売り上げにはつながらず、シロキの将来を支える事業の芽はなかなか育たなかった。

### 塗装するだけで消費電力が約4割低減

そんな数ある商材のひとつが、遮熱塗料「ミラクール」だった。ミラクールは、高い技術力を持つ海外の有力メーカーが開発した高機能塗料である。シロキが、新規事業の重要なキーワードに設定した「環境」と「ソリューション」に見事に適合する商品であったことから、取り扱いを決断、積極的に販売することを決めた。

ミラクールは太陽光を効果的に反射し、建物の屋根や外壁に塗ることで室温の上昇を抑える効果が



白木良彦社長

ある。鋼板屋根での実証実験では、塗布していない場合と比べて8・9度も温度が低減した。そのため暑い時期の消費電力も節約できる。工事を行ったある倉庫では、6・9月におけるクーラーの消費電力を4割も低減する効果があった。じわりと売り上げを伸ばし始めたころ、大きな転機を迎えた。2011年3月の東日本大震災である。電力需給が逼迫したことで、社会の節電意識が高まり、ミラクールは大きな注目を集めることになった。大手を含む工場、倉庫への工事依頼が増え、毎年2ケタのペースで売り上げを伸ばしている。新事業の着実な成長を受け、シロキは17年1月、グループの組織

再編を実施した。持ち株会社のシロキホールディングスの下に、紙の卸売りを手がけるシロキ、そしてミラクールを含む環境ソリューション事業を引き継いだシロキコーポレーションという、2つの事業会社を抱えるかたちとなった。

### パートナーと施工業者が全国をカバーする

遮熱塗料を中心に積極的に事業を拡大しているシロキコーポレーションだが、同社のユニークな点は、北海道から九州まで全国の「パートナー」との連携でサービスを提供している点だ。パートナーは、工場や倉庫を持つ会社と取引する企業や組織。資材、燃料、原材料を納入する業者など業種はさまざま。それらのパートナー企業にシロキのサービスの紹介を委託、成約すれば紹介料を払うシステムをとる。

また同社は、施工業者の独自ネットワークも構築、「塗料の販売から施工までを一貫してコントロールしている」(白木良彦社長)

ことにも特徴がある。高い工事品質を保つのが強みだ。

近年では、遮熱塗料工事以外の注文も増えている。倉庫や工場に出入りすることで、防水・防かびをはじめ、施設の床、壁、屋根まわりの困りごと相談を受けるようになり、「建物改修」を事業ドメインとし、サービスを拡充している(白木社長)。その施工対象は商業施設や集合住宅にも広がり始めている。

対象とするマーケットを広げたことで、開拓すべき潜在需要は一気に高まった。2021年度には17年度比で約2・7倍となる50億円という意欲的な売り上げ目標を掲げている。

遮熱塗料ミラクールを中心に、全国のパートナー企業と建物に関するさまざまなニーズにお応えする企業様です。今後の成長戦略をMUFGグループの総力を挙げてサポートしてまいります。

●銀行取引店  
三菱UFJ銀行  
名古屋営業本部  
名古屋営業第一部長 片桐正康